

鹿児島県交通安全県民運動推進協議会
構成機関・団体の長 殿

鹿児島県交通安全県民運動推進協議会
会長（鹿児島県知事） 伊藤 祐一郎

交通事故抑止対策の強化について（通知）

交通安全活動の推進につきましては、かねてから御尽力いただき、感謝申し上げます。
さて、全国的には交通事故件数や死者数が減少する中、本県の平成26年中の交通事故状況は、前年に比べ発生件数、負傷者数は減少したが、死者数は94人で3人増加し、第9次県交通安全計画で掲げた、交通死亡事故抑止目標の「年間死者62人以下」を大きく上回るとともに、3年連続増加となる厳しい結果となりました。

死者数94人は、九州内では福岡県の147人に次ぎ多く、熊本県との人口比でも高い数値で、憂慮すべき状況です。

本県は、第8次県交通安全計画の死者数の目標を達成できなかった唯一の県であります。

本年は、第9次県交通安全計画の最終年であり、県下一斉に心をひとつにして、この62人以下の目標達成に向けて交通事故防止の強力な取組みを行う必要があります。

昨年は1月中12件の死亡事故が発生していることから、目標達成には、年当初から交通死亡事故抑止対策を強化する必要があります。

つきましては、平成26年中県下の交通死亡事故の特徴と対策をまとめましたので、それぞれの立場での交通事故防止対策を推進されますようお願いいたします。

記

1 交通死亡事故の特徴

平成26年の交通死亡事故の特徴は、

- 高齢者の死者数は、前年に比べ10人増加の58人で、全死者数の61.7%を占め、平成15年以降、12年連続で過半数を占めた。
- 昨年はゼロであった15歳未満の子どもの死者が4人（小学生のみ）となった。
- 事故類型別では、人対車両41件（前年比+8件）、車両相互26件（+3件）の順に多く、状態別では歩行中42件（+9件）と自動車乗車中36人（±0）で全体の83%を占めた。
- 歩行中の死者は42人で、全死者の44.7%を占め、うち33人（78%）が夜間に発生しているが、全員、夜光反射材非着用であった。
また、加害車両のライトは、前照灯上向き対象車両21台中20台が下向きであり、加害車両は歩行者に衝突するまで気付いていない状況である。
- 高齢者の歩行中死者は31人で、そのうち22人（70%）が運転免許を保有していなかった。
- 地域別では、鹿児島ブロックが30人（+11人、高齢者17人（57%））、曾於・肝属ブロックが22人（+3人、高齢者12人（55%））の順に多く、鹿児島ブロックに

1回(1/31~2/9)、曾於・肝属ブロックに2回(5/4~5/13、11/12~11/21)交通死亡事故多発ブロック警報を発令した。

また、鹿児島ブロックでは、人対車両16人、車両単独7人、曾於・肝属ブロックでは正面衝突8人、車両単独7人の順に多かった。

○ 事故原因は、運転者は前方不注視やハンドル等操作不適、歩行者は車の直前横断や横断歩道外横断が多かった。

等で、鹿児島市では、高齢者が夜間、夜光反射材を着けずに道路横断中車にひかれて亡くなる例が多く、曾於・肝属ブロックでは、高齢運転者が反対車線にはみ出して正面衝突したり、単独事故を起こす例が目立ち、高齢者対策が極めて重要であります。

また、一般運転者も歩行者をよく見ておらず、夜間ライトが下向きであり、歩行者も横断歩道外横断や夜光反射材非着用である等交通ルールや交通マナーが守られていないなど、県民の交通安全意識が低いことが最大の事故原因であると考えられます。

2 交通事故防止対策

以上のことを踏まえ、交通死亡事故抑止対策には次のことを重点に推進してください。

(1) 高齢者に対する教育及び高齢運転者対策

免許を持たず、交通安全教室に参加しない高齢者が道路横断中交通事故の被害に遭っていることから、高齢者宅訪問による教育を実施する。

また、高齢運転者のうち、運転に支障を及ぼす可能性のある運転者には、家族等を通じて、運転免許自主返納の促進を図る。

(2) 職場教養の徹底

職場において、交通事故防止の教養を実施し、職場内から交通死亡事故を発生させない。

(3) 夜光反射材の着用促進及び3(サン)ライト運動の推進

夜光反射材着用と原則上向きライト点灯が浸透していないので、「夜光反射材着用促進」と「3(サン)ライト運動」を推進する。

(4) 飲酒運転根絶のための広報啓発活動の実施

未だ飲酒運転の交通事故が絶えないことから、飲酒運転根絶のための広報啓発活動を強化する。

(5) 交通街頭立哨、広報啓発活動の推進

1月20日における1万人立哨等恒常的な街頭立哨や広報誌等、交通安全意識の高揚のための広報啓発活動を強化すること。

3 参考事項

(1) 別紙1 平成26年中の交通事故の発生状況等について

(2) 別紙2 交通事故の発生状況

(3) 別紙3 市町村別交通事故死者数の推移

【連絡先】

鹿児島県総務部県民生活局
生活・文化課くらし安全係
担当：田中

電話：099-286-2523

FAX：099-286-5537